

教育統計調査のデータ整備に係る調査研究 機械判読可能な統計表とするためのマニュアル

本マニュアルでは、総務省「統計表における機械判読可能なデータ作成に関する表記方法（令和 2 年 12 月 18 日）」¹（総務省統計局）に従い、機械判読可能な統計表を作成するための方法を示す。

1. 現在の統計表の修正点チェック

(1) 統一ルール

機械判読可能な統計表の作成にあたり、まずは現在の統計表において、機械判読可能となっていない部分を洗い出す。「統計表における機械判読可能なデータ作成に関する表記方法」では、Excel において機械判読可能なデータを作成するにあたり、以下のチェック項目を示している。

■「統計表における機械判読可能なデータ作成に関する表記方法」のチェック項目■

チェック項目 1-1	ファイル形式はExcel かCSV となっているか
チェック項目 1-2	1セル1データとなっているか
チェック項目 1-3	数値データは数値属性とし、文字列を含まないこと
チェック項目 1-4	セルの結合をしていないか
チェック項目 1-5	スペースや改行等で体裁を整えていないか
チェック項目 1-6	項目名等を省略していないか
チェック項目 1-7	数式を使用している場合は、数値データに修正しているか
チェック項目 1-8	オブジェクトを使用していないか
チェック項目 1-9	データの単位を記載しているか
チェック項目 1-10	機種依存文字を使用していないか
チェック項目 1-11	e-Stat の時間軸コードの表記、西暦表記又は和暦に西暦の併記がされているか
チェック項目 1-12	地域コード又は地域名称が表記されているか
チェック項目 1-13	数値データの同一列内に特殊記号（秘匿等）が含まれる場合
チェック項目 2-1	データが分断されていないか
チェック項目 2-2	1シートに複数の表が掲載されていないか

¹ https://www.soumu.go.jp/main_content/000723626.pdf

(2) 文部科学省統計において注意すべき点

(1) 統一ルールに対し、文部科学省の基幹統計調査及び一般統計調査について確認を行った結果、修正対応が必要となる項目は、下記の通りであった。

また、その際の対応方法の例をあわせて紹介する。

■文部科学省統計でみられた修正点■

項目		具体的な内容		対応方法（例）							
チェック項目 1-3	数値データは数値属性とし、文字列を含まないこと	“～”を使用している。 例) <table><tr><td>1 県あたり調査対象者数</td><td>291～1111</td></tr></table>		1 県あたり調査対象者数	291～1111	“～”を使用しないで表示できるレイアウトに変える。 <table><tr><td>1 県あたり調査対象者数 (最大)</td><td>291</td></tr><tr><td>1 県あたり調査対象者数 (最小)</td><td>1111</td></tr></table>		1 県あたり調査対象者数 (最大)	291	1 県あたり調査対象者数 (最小)	1111
		1 県あたり調査対象者数	291～1111								
1 県あたり調査対象者数 (最大)	291										
1 県あたり調査対象者数 (最小)	1111										
チェック項目 1-4	セルの結合をしていないか	表頭、表側における結合		結合を解除し、それぞれのセルに表頭、表側を記載							
チェック項目 1-5	スペースや改行等で体裁を整えていないか	表頭、表側をスペースで体裁を整えている		スペースを削除							
		表頭、表側を改行で体裁を整えている		改行をなくす							
チェック項目 1-6	項目名等を省略していないか	区分内訳等の大項目名の記載を、2つ目から省略している。		全てのセルに大項目名を記載する。							
		表頭の一番左の列（冒頭のセル）が空欄		該当列の項目名を記載する							
チェック項目 1-8	オブジェクトを使用していないか	{ の使用など。		オブジェクトをカット。必要に応じて列などを追加し、表側の表記を修正する。							
チェック項目 1-9	データの単位を記載しているか	データの単位の記載がない		表頭部分に単位を記載する行を追加し、各データの表頭に単位を記載							
		見出しや表頭左端のみに単位が書かれており、各データの表頭に単位の記載がない。		表頭部分に単位を記載する行を追加し、各データの表頭に単位を記載							

項目		具体的な内容	対応方法（例）
		学校数、施設数、人数などで単位を書いていない	表頭部分に単位を記載する行を追加し、各データの表頭に単位を記載
		単位と表頭（項目名）を同じセルで表記（例：行為者（人））	表頭（項目名）と単位の行を分ける。
チェック項目 1-10	機種依存文字を使用していないか	cm（センチメートル）等を使用している。	cmなど、アルファベットを用いた表記に変える。
		①等を使用している。	1など機種依存以外の数字に変える
チェック項目 1-12	地域コード又は地域名称が表記されているか	都道府県名の略称が記載されている（例：青森 など）。	正式名称（例：青森県）にする
		東京（23区）という表記	特別区部に修正。 ※調査独自で地域コードを設定していることなどにより、統計表上でその利用が必須の場合には、これによらない。
チェック項目 1-13	数値データの同一列内に特殊記号（秘匿等）が含まれる場合	次の定義に従っていない ・集計した結果がゼロ⇒0 ・集計に必要なデータがない ⇒*** ・秘匿データ⇒X の定義使用	各定義にしたがって修正
		特殊記号について独自定義を記載し、使用する（例：「ー」は計数がない場合、「…」は計数があり得ない場合又は調査対象外の場合）	各府省、各調査間で結果表の体系を統一し、ユーザの利便性向上に資することを目的としていることから、原則、1-13に定める記号に統一
		定義なく特殊記号を使用	
チェック項目 2-1	データが分断されていないか	体裁を整えるために、空白列、空白行を使用している。	空白列、空白行をカット
		印刷用に表の途中に表側を入れる	途中の表側をカット
		表を折り返している	折り返さず続ける
チェック項目 2-2	1シートに複数の表が掲載されていないか	発表資料としても活用するため、1シートに複数の表を入れている	1シートで1つの表にする

2. Excel ファイルによる統計表のレイアウト作成

2-1. レイアウト作成の手順

機械判読可能な統計表のレイアウトの手順は、下記の通り。

(0) 事前準備

- ・ 集計項目（行×列）の決定
- ・ 表頭（行）、表側（列）に掲載する内容の決定
（項目名称、項目の区分、単位等）

(1) レイアウトの作成

(注意事項)

- ・ ファイル形式はExcelかCSVとする（1-1）
- ・ 1つのシートに1つの表とする（複数の表を入れない）（2-2）
- ・ 空白行・列は使用しない（2-1）
- ・ 表の途中で表側を入れない（2-1）
- ・ 表の折り返しをしない（2-1）

(2) 表頭・表側の作成

(注意事項)

- ・ データの単位を記載する行を設ける（1-9）
- ・ セルの結合をしない（1-4）
- ・ スペースや改行等で体裁を整えない（1-5）
- ・ 項目等を省略しない（1-6）
- ・ オブジェクトを使用しない（1-8）
- ・ 時間に関する項目がある場合⇒西暦表記、または和暦・西暦の併記（1-11）
- ・ 地域に関する項目がある場合⇒正式名称、あるいは地域コードを記入（1-12）

(3) データ入力

(注意事項)

- ・ 1セル1データとする（1-2）
- ・ 数値データは数値属性とする（文字列を含まない）（1-3）
- ・ 数式を使わない（数式で算出した値は数値属性に変換）（1-7）
- ・ 機種依存文字を使用しない（1-10）
- ・ 秘匿等の特殊処理について統一ルールに従う（1-13）

(0) 事前準備

事前準備として、集計項目(行×列)を決定し、表頭(行)・表側(列)それぞれに掲載する内容(項目名称、項目の区分、単位等)を決定する。

(1) レイアウト(アウトライン)の作成

以下の点に注意して、表のレイアウト(アウトライン)を作成する。

- ・ ファイル形式は Excel か CSV とする (1-1)
- ・ 1つのシートに1つの表とする(複数の表を入れない) (2-2)
- ・ 空白行・列は使用しない (2-1)
- ・ 表の途中に表側を入れない (2-1)
- ・ 表の折り返しをしない (2-1)

<作成イメージ>

表タイトル									

<間違った例>

表タイトル									

表タイトル									

(2) 表頭・表側の作成

作成したレイアウト(アウトライン)に表頭、表側の項目を入力する。項目には表頭には、データの単位を記載する行も設ける(1-9)。

その他、以下の点に注意する。

- ・セルの結合をしない (1-4)
- ・スペースや改行等で体裁を整えない (1-5)
- ・項目等を省略しない (1-6)
- ・オブジェクトを使用しない (1-8)
- ・時間に関する項目がある場合⇒西暦表記、または和暦・西暦の併記 (1-11)
- ・地域に関する項目がある場合⇒正式名称を記入、あるいは地域コードを記入 (1-12)

<作成イメージ>

表タイトル

表頭に、項目の単位を入力する行を設け

地域	年月	就職内定率	就職内定率	就職内定率
地域	年月	全体	男子	女子
地域	年月	%	%	%
北海道	2022			
北海道	2021			
北海道	2020			
青森県	2022			
青森県	2021			
青森県	2020			

- ・セルの結合をしない
- ・スペースや改行等で体裁を整えない
- ・オブジェクトを使用しない

・項目名はすべてのセルに記載し、
名称省略をしない

- ・地域名称は地域コードまたはそれに定められた
名称を使用する
- ・年月は西暦表記する

■（補足）項目名の省略について（チェック項目 1-6）

集計した項目なども、項目名は省略せず記載する。

例)

現状

○都道府県別「教員のICT活用指導力」の状況（「できる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合の大項目別平均）及び研修を受講した教員の割合
【令和4年度において授業を担当している教員】

都 道 府 県 別	大項目A 平 均	大項目B 平 均	大項目C 平 均	大項目D 平 均	令和4年度中にICT活用指導力の状況の各項目に関する研修を受講した教員の割合
（ 合 計 ）					
北 海 道	89.0	78.8	81.5	88.4	67.1
青 森 県	88.8	76.6	78.8	84.9	79.9
岩 手 県	86.7	74.0	77.5	85.8	69.3
宮 城 県	85.8	72.9	75.4	84.8	71.1
秋 田 県	87.6	72.7	77.0	84.4	84.5
山 形 県	88.2	75.7	78.9	86.0	65.5
福 島 県	85.3	72.2	74.8	84.2	63.2
茨 城 県	92.2	84.3	85.7	90.9	88.1
栃 木 県	88.5	77.9	79.9	88.3	69.4
群 馬 県	88.4	76.1	77.6	86.6	69.9
埼 玉 県	90.4	80.3	81.7	88.9	72.9
千 葉 県	87.4	76.5	78.2	86.5	61.6
東 京 都	90.9	82.6	83.1	89.7	66.4
神 奈 川 県	85.7	75.4	76.5	84.7	62.3
新 潟 県	90.0	77.3	80.0	87.6	72.0



修正案：表頭項目が理解できるように設問の文言を追加する。

○都道府県別「教員のICT活用指導力」の状況（「できる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合の大項目別平均）及び研修を受講した教員の割合
【令和4年度において授業を担当している教員】

都 道 府 県 別	A教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力の平均	B授業にICTを活用して指導する能力の平均	C児童生徒のICT活用を指導する能力の平均	D情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力の平均	令和4年度中にICT活用指導力の状況の各項目に関する研修を受講した教員の割合
（ 合 計 ）					
北 海 道	89.0	78.8	81.5	88.4	67.1
青 森 県	88.8	76.6	78.8	84.9	79.9
岩 手 県	86.7	74.0	77.5	85.8	69.3
宮 城 県	85.8	72.9	75.4	84.8	71.1
秋 田 県	87.6	72.7	77.0	84.4	84.5
山 形 県	88.2	75.7	78.9	86.0	65.5
福 島 県	85.3	72.2	74.8	84.2	63.2
茨 城 県	92.2	84.3	85.7	90.9	88.1
栃 木 県	88.5	77.9	79.9	88.3	69.4
群 馬 県	88.4	76.1	77.6	86.6	69.9
埼 玉 県	90.4	80.3	81.7	88.9	72.9
千 葉 県	87.4	76.5	78.2	86.5	61.6
東 京 都	90.9	82.6	83.1	89.7	66.4
神 奈 川 県	85.7	75.4	76.5	84.7	62.3

出所「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」

(3) データ入力

作成したレイアウトにデータを入力する。データ入力の際の注意点は、下記の通り。

- ・ 1セル1データとする (1-2)
- ・ 数値データは数値属性とする (文字列を含まない) (1-3)
- ・ 数式を使わない (数式で算出した値は、値貼り付け等で数値属性に変換) (1-7)
- ・ 機種依存文字を使用しない (1-10)
- ・ 秘匿等の特殊処理について統一ルールに従う (1-13)

<作成イメージ>

表タイトル

《データ入力上の注意》	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1セルに 1 データのみを記載し、複数の数値や注釈は入れない ・ 数値属性とし、文字列等は避ける ・ 数式を使用して数値算出したセルは数値変換する ・ 機種依存文字を使用しない 	
北海道	定率
北海道	就職内定率
北海道	女子
青森県	%
青森県	72.7
青森県	75.7
青森県	74.8
青森県	75.2
青森県	72.1
青森県	75.9
青森県	***
青森県	45.9
青森県	93.2
青森県	***
青森県	74.9
青森県	69.5

数値データの特殊処理は原則以下の記号に統一

特殊処理	記 号
集計した結果がゼロ、表章桁未滿	0
集計に必要なデータがない	***
秘匿データ	X

<機種依存文字の例>

丸囲み文字	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩
ローマ数字	I II III IV V VI VII VIII IX X
単位記号	cm kg m ²
数学記号	÷ ≠ √ ∅
省略記号	No. TEL
囲み文字	(株) (有) (代)
固有漢字	纈 鎡 葩 炆

2-2. 既存統計表をベースにレイアウトを作成する場合

既存統計表が「チェック項目2-1」「チェック項目2-2」に関する修正がない場合、既存の統計表を組み替える方が簡便にできる。

以下の点をチェックし、修正を行う。

(1) シート、レイアウトに関するチェック

- a. 空白行・列はないか (2-1)
- b. 表の途中に表側を入れていないか (2-1)
- c. の折り返しをしていないか (2-1)
- d. 1つのシートに、複数の表が入っていないか (2-2)

(2) 表頭・表側に関するチェック

- a. セルの結合をしない (1-4)
- b. スペースや改行等で体裁を整えない (1-5)
- c. 項目等を省略しない (1-6)
- d. オブジェクトを使用しない (1-8)
- e. 単位行の挿入 (1-9)
- f. 時間（西暦）項目、地域項目の確認 (1-11) (1-12)

(3) データ部分に関するチェック

- a. 文字列を使用しない (1-3)
- b. 機種依存文字を使用しない (1-10)
- c. 秘匿等の特殊処理について統一ルールに従う (1-13)

(1)シート、レイアウトに関するチェック

- 空白行・列はないか（2-1）
- 表の途中に表側を入れていないか（2-1）
- 表の折り返しをしていないか（2-1）
- 1つのシートに、複数の表が入っていないか（2-2）

表-5-1

年 齢 別 ・ 男 女 別							年 齢 別 ・ 男 女 別			6歳（男子）			
都 市 階 級 区 分				大 ・ 中 都 市			都 市 階 級 区 分			小 都 市			
項目	区 分			標本数	平均値	標準偏差	項目	区 分			標本数	平均値	標準偏差
体 格	1	身 長（cm）		358	116.87	4.64	身 長				482	117.32	4.86
	2	体 重（kg）		349	21.34	2.67	体 重				463	21.68	2.81
テ	1	握 力（kg）		317	9.17	2.22	握 力				458	9.04	2.14
	2	上 体 起 こ し（回）		322	12.07	4.64	上 体 起 こ し				458	11.97	4.66
	3	長 座 体 前 屈（cm）		322	12.07	4.64	長 座 体 前 屈				470	26.73	6.62
	4	反 復 横 と び（点）		322	12.07	4.64	反 復 横 と び				458	27.47	5.28
ス	5	20m シ ャ ト ル ラ ン（折り返し数）		331	17.69	9.26	20m シ ャ ト ル ラ ン				458	18.43	9.11
	6	50m 走（秒）		352	11.55	1.03	50m 走				472	11.44	1.04
ト	7	立 ち 幅 と び（cm）		60	117.28	19.05	立 ち 幅 と び				459	117.28	19.05
	8	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ（m）		28	8.13	3.35	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ				480	8.13	3.35
	9	合 計 点		201	30.93	6.00	合 計 点				388	30.93	6.27

a. 空白行・列がある

b. 表の途中に表側がある

d. 1つのシートに複数の表がある

表-5-2

年 齢 別 ・ 男 女 別							年 齢 別 ・ 男 女 別			7 歳（男子）		
都 市 階 級 区 分				大 ・ 中 都 市			都 市 階 級 区 分			小 都 市		
項目	区 分			標本数	平均値	標準偏差	区分	標本数	平均値	標準偏差		
体 格	1	身 長（cm）		332	122.43	5.38	身 長	524	122.70	5.26		
	2	体 重（kg）		316	23.88	3.47	体 重	507	23.90	3.32		

修正後

表-5-1

年 齢 別 ・ 男 女 別							6 歳 (男子)		
都 市 階 級 区 分				大 ・ 中 都 市			小 都 市		
項目	区 分			標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差
体 格	1	身 長 (cm)		358	116.87	4.64	482	117.32	4.86
体 格	2	体 重 (kg)		349	21.34	2.67	463	21.68	2.81
テスト	1	握 力 (kg)		317	9.17	2.22	458	9.04	2.14
テスト	2	上 体 起 こ し (回)		322	12.07	4.64	458	11.97	4.66
テスト	3	長 座 体 前 屈 (cm)		322	12.07	4.64	470	26.73	6.62
テスト	4	反 復 横 と び (点)		322	12.07	4.64	458	27.47	5.28
テスト	5	20m シ ャ ト ル ラ ン (折り返し数)		331	17.69	9.26	458	18.43	9.11
テスト	6	50m 走 (秒)		352	11.55	1.03	472	11.44	1.04
テスト	7	立 ち 幅 と び (cm)		60	117.28	19.05	459	117.28	19.05
テスト	8	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ (m)		28	8.13	3.35	480	8.13	3.35
テスト	9	合 計 点		201	30.93	6.27	388	30.93	6.27

a. 空白行・列を削除

b. 表の途中の表側を削除

d. 2つ以上の表は別シートに

回答者の属性	集計客体数		推定母集団数
	人	%	人
総数	5,367	100	192,334
【平成30年3月31日時点の勤務先】			
現在と同じ	5,289	98.5	189,196
他の大学等	78	1.5	3,138
【大学等の種類】			
大学の学部	4,502	83.9	167,850
短期大学	159	3.0	8,598
高等専門学校	192	3.6	4,933
大学附置研究所	198	3.7	4,614
大学共同利用機関	110	2.0	1,426
その他	206	3.8	4,913
【組織の形態】			
国立	2,537	47.7	97,522
公立	374	7.0	13,337
私立	2,456	45.8	87,475
【組織の学問分野】			
人文・社会科学	820	15.3	47,363
文学	234	4.4	12,521
法学	82	1.5	4,738
経済学	235	4.4	13,579
その他の人文・社会科学	269	5.0	15,544
自然科学	4,055	75.6	116,522
理学	917	17.1	10,337
工学	1,307	24.4	33,581
農学	893	16.6	7,019
保健	938	17.5	65,585
保健-医歯薬学	712	13.3	49,783
保健-その他	226	4.2	15,802
その他	492	9.2	28,430
家政学	108	2.0	6,241
教育学	230	4.3	13,290
その他	154	2.9	8,899

c. 表を折り返している

修正後

回答者の属性	集計客体数		推定母集団数
	人	%	人
総数	5,367	100	192,334
【平成30年3月31日時点の勤務先】			
現在と同じ	5,289	98.5	189,196
他の大学等	78	1.5	3,138
【大学等の種類】			
大学の学部	4,502	83.9	167,850
短期大学	159	3.0	8,598
高等専門学校	192	3.6	4,933
大学附置研究所	198	3.7	4,614
大学共同利用機関	110	2.0	1,426
その他	206	3.8	4,913
§			
【年齢階層】			
～24歳	1	0.0	70
25歳～29歳	83	1.5	2,719
30歳～34歳	345	6.4	12,489
35歳～39歳	687	12.8	24,981
40歳～44歳	912	17.0	33,477
45歳～49歳	897	16.7	32,460
50歳～54歳	836	15.6	29,133
55歳～59歳	782	14.6	27,650
60歳～64歳	637	11.9	21,705
65歳～	186	3.5	7,592

c. 表を1つにする

(2) 表頭・表側に関するチェック

- a. セルの結合をしない (1-4)
- b. スペースや改行等で体裁を整えない (1-5)
- c. 項目等を省略しない (1-6)
- d. オブジェクトを使用しない (1-8)
- e. 単位行の挿入 (1-9)
- f. 時間（西暦）項目、地域項目の確認 (1-11) (1-12)

区 分	計			19歳以下	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳
	計	男	女						
全 国	376,478	142,853	233,625	1	23	82	3,456	8,610	9,809
北 海 道	17,800	8,474	9,326	2	11	10	104	288	363
青 森 県	4,135	1,408	2,727	—	—	—	22	60	62
岩 手 県	4,134	1,498	2,633	—	—	—	31	90	101
宮 城 県	7,355	2,945	4,410	—	—	—	—	—	209
秋 田 県	2,877	—	—	—	—	—	—	—	60
山 形 県	3,603	—	—	—	—	—	—	—	99
福 島 県	6,340	2,221	4,119	—	1	3	62	135	155
茨 城 県	8,560	—	—	—	—	—	—	—	232
栃 木 県	6,093	—	—	—	—	—	—	—	155
群 馬 県	5,678	—	—	—	—	—	—	—	129
埼 玉 県	18,719	—	—	—	—	1	156	473	530
千 葉 県	17,183	—	—	—	—	12	192	403	463
東 京 都	32,170	—	—	—	—	1	214	616	907
神 奈 川 県	23,266	—	—	—	—	3	259	620	650
新 潟 県	7,517	2,930	4,587	—	—	—	70	167	198



区 分	計			19歳以下	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳
	計	男	女						
単位	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全国	376,478	142,853	233,625	1	23	82	3,456	8,610	9,809
北海道	17,800	8,474	9,326	2	11	10	104	288	363
青森県	4,135	1,408	2,727	—	—	—	22	60	62
岩手県	4,134	1,498	2,633	—	—	—	31	90	101
宮城県	7,355	2,945	4,410	—	—	—	—	—	209
秋田県	2,877	—	—	—	—	—	—	—	60
山形県	3,603	—	—	—	—	—	—	—	99
福島県	6,340	2,221	4,119	—	1	3	62	135	155
茨城県	8,560	—	—	—	—	—	—	—	232
栃木県	6,093	—	—	—	—	—	—	—	155
群馬県	5,678	—	—	—	—	—	—	—	129
埼玉県	18,719	—	—	—	—	1	156	473	530
千葉県	17,183	—	—	—	—	12	192	403	463
東京都	32,170	—	—	—	—	1	214	616	907
神奈川県	23,266	—	—	—	—	3	259	620	650
新潟県	7,517	2,930	4,587	—	—	—	70	167	198

表-5-1

年 齢 別 ・ 男 女 別					大・中都市		
都 市 階 級 区 分					標本数	平均値	標準偏差
項目	区 分						
体 格	1	身	長 (cm)		358	116.87	4.64
	2	体	重 (kg)		349	21.34	2.67
テ ス ト	1	握	力 (kg)		317	9.17	2.22
	2	上 体 起 こ し	(回)		322	12.07	4.64
	3	長 座 体 前 屈	(cm)		351	25.23	6.68
	4	反			348	27.15	4.57
	5	20m			331	17.69	9.26
	6	50m	走 (秒)		352	11.55	1.03
	7	立 ち 幅 と び	(cm)		325	116.23	19.60
	8	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ	(m)		357	8.16	3.28
	9	合 計	点		261	30.32	6.00

d. オブジェクトを使用している

修正後

表-5-1

項目	年 齢 別 ・ 男 女 別				大・中都市		
	都 市 階 級 区 分				標本数	平均値	標準偏差
	区 分						
体格	1	身		長 (cm)	358	116.87	4.64
体格	2	体		重 (kg)	349	21.34	2.67
テスト	1	握		力 (kg)	317	9.17	2.22
テスト	2	上	体 起 こ し	(回)	322	12.07	4.64
テスト	3	長	座 体 前 屈	(cm)	351	25.23	6.68
テスト	4	反			348	27.15	4.57
テスト	5	20m			331	17.69	9.26
テスト	6	50m		走 (秒)	352	11.55	1.03
テスト	7	立	ち 幅 と び	(cm)	325	116.23	19.60
テスト	8	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ		(m)	357	8.16	3.28
テスト	9	合	計	点	261	30.32	6.00

d. オブジェクトを使用していない

d. オブジェクトを使用していない

(3) データ部分に関するチェック

- a. 文字列を使用しない (1-3)
- b. 機種依存文字を使用しない (1-10)
- c. 秘匿等の特殊処理について統一ルールに従う (1-13)

区 分	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上40年未満	40年以上	平均勤務年数（年）	
認定こども園	計	100.0	50.9	25.5	8.6	4.6	3.3	3.3	2.3	1.2	0.3	7.8
	①国立	100.0	47.5	25.9	9.8	6.4	4.1	2.4	1.5	1.0	1.3	8.3
	②公立	100.0	50.9	25.5	8.6	4.6	3.3	3.3	2.3	1.2	0.3	7.8
	③私立	100.0	47.5	25.9	9.8	6.4	4.1	2.4	1.5	1.0	1.3	8.3
小学校	計	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	①国立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	②公立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	③私立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
義務教育学校	計	100.0	21.3	19.2	15.2	11.4	6.8	8.6	10.8	6.0	0.7	15.7
	①国立	100.0	7.7	20.9	30.6	18.9	8.2	5.6	6.6	1.5	—	14.8
	②公立	100.0	21.7	19.2	14.7	11.2	6.7	8.7	10.9	6.2	0.8	15.7
	③私立	100.0	21.7	19.2	14.7	11.2	6.7	8.7	10.9	6.2	0.8	15.7

修正後

区 分	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上40年未満	40年以上	平均勤務年数（年）	
認定こども園	計	100.0	50.9	25.5	8.6	4.6	3.3	3.3	2.3	1.2	0.3	7.8
	国立	100.0	50.9	25.5	8.6	4.6	3.3	3.3	2.3	1.2	0.3	7.8
	公立	100.0	47.5	25.9	9.8	6.4	4.1	2.4	1.5	1.0	1.3	8.3
	私立	100.0	47.5	25.9	9.8	6.4	4.1	2.4	1.5	1.0	1.3	8.3
小学校	計	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	国立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	公立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
	私立	100.0	28.2	17.2	15.2	11.9	7.9	6.4	6.5	4.5	2.2	14.1
義務教育学校	計	100.0	21.3	19.2	15.2	11.4	6.8	8.6	10.8	6.0	0.7	15.7
	国立	100.0	7.7	20.9	30.6	18.9	8.2	5.6	6.6	1.5	—	14.8
	公立	100.0	21.7	19.2	14.7	11.2	6.7	8.7	10.9	6.2	0.8	15.7
	私立	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

2-3. 修正例

既存の統計表を用いて、機械判読可能なデータとする例を示す（例「大学・短期大学・高等専門学校におけるインターンシップ実施状況等調査」）。

（現状）公表資料がそのまま掲載されており、かつ複数の表が掲載されている。

集計表

1. 単位認定を行うインターンシップの状況

(1) 実施校数・実施率

学校種別		実施状況	(参考) 令和元年度 実施状況
		実施校数 (実施率)	実施校数 (実施率)
大学	学部	485校 (62.3%)	547校 (71.9%)
	大学院	109校 (16.7%)	171校 (26.6%)
	小計 (注1)	489校 (60.9%)	563校 (71.6%)
短期大学		112校 (35.6%)	134校 (41.1%)
高等専門学校		52校 (91.2%)	57校 (100.0%)
合計		653校 (55.6%)	754校 (64.5%)

(注1) 「小計」は、学部・大学院の両方を設置している大学は1校としてカウント。以下同じ。

(2) 国公立別実施校数・実施率 (大学 (学部・大学院) のみ)

国公立別	実施状況
	実施校数 (実施率)
国立	75校 (87.2%)
公立	52校 (53.1%)
私立	362校 (58.5%)
合計	489校 (60.9%)

(3) 参加学生数・参加率

学校種別		実施状況	(参考) 令和元年度 実施状況
		参加学生数 (参加率) (注1・注2)	参加学生数 (参加率)
大学	学部	46,262人 (1.7%)	77,594人 (3.0%)
	大学院	4,637人 (1.8%)	6,367人 (2.5%)
	小計	50,899人 (1.7%)	83,961人 (2.9%)
短期大学		3,945人 (3.9%)	7,471人 (6.7%)
高等専門学校		5,576人 (9.8%)	10,193人 (17.9%)
合計		60,420人 (2.0%)	101,625人 (3.3%)

(注1) 参加学生数は延べ人数。

(注2) 「参加率」は令和3年度学校基本調査における各学校種の学生数をもとに算出。以下同じ。

(4) 国公立別参加学生数・参加率 (大学 (学部・大学院) のみ)

国公立別	実施状況
	参加学生数 (参加率)
国立	13,202人 (2.2%)
公立	2,665人 (1.7%)
私立	35,032人 (1.6%)
合計	50,899人 (1.7%)



（修正1）1シートに1集計表とする。（チェック項目2-2）

(1) 実施校数・実施率

学校種別		実施状況	(参考) 令和元年度 実施状況
		実施校数 (実施率)	実施校数 (実施率)
大学	学部	485校 (62.3%)	547校 (71.9%)
	大学院	109校 (16.7%)	171校 (26.6%)
	小計 (注1)	489校 (60.9%)	563校 (71.6%)
短期大学		112校 (35.6%)	134校 (41.1%)
高等専門学校		52校 (91.2%)	57校 (100.0%)
合計		653校 (55.6%)	754校 (64.5%)



(修正 2) 表頭を修正する。(チェック項目 1 - 4 (セルの結合解除)、1 - 9 (単位付与))

(1) 実施校数・実施率

学校種別		令和 3 年度	令和 3 年度	(参考) 令和元年度	(参考) 令和元年度
		実施校数	実施率	実施校数	実施率
		(校)	(%)	(校)	(%)
大学	学部	485	62.3%	547	71.9%
	大学院	109	16.7%	171	26.6%
	小計 (注1)	489	60.9%	563	71.6%
短期大学		112	35.6%	134	41.1%
高等専門学校		52	91.2%	57	100.0%
合計		653	55.6%	754	64.5%



(修正 3) 表側を修正する。(チェック項目 1 - 4 (セルの結合解除)、1 - 6 (項目名記載))

(1) 実施校数・実施率

学校種別	令和 3 年度	令和 3 年度	(参考) 令和元年度	(参考) 令和元年度
	実施校数	実施率	実施校数	実施率
	(校)	(%)	(校)	(%)
大学・学部	485	62.3%	547	71.9%
大学・大学院	109	16.7%	171	26.6%
大学・小計 (注1)	489	60.9%	563	71.6%
短期大学	112	35.6%	134	41.1%
高等専門学校	52	91.2%	57	100.0%
合計	653	55.6%	754	64.5%